

令和 6 年 5 月 1 4 日

第二次多摩市読書活動振興計画策定委員会資料

(仮称) 第二次多摩市読書活動振興計画策定にかかるアンケートの集計結果について

令和 7 年度の「(仮称) 第二次多摩市読書活動振興計画」の策定に向け、図書館の利用実態及び読書環境の把握等を行うべく、アンケートを実施した。

1 アンケートの実施概要

- ①実施期間 令和 6 年 3 月 1 日 (金) ～ 3 月 3 1 日 (日)
- ②調査対象 一般向け (中学生以上)
※小学生や児童については、別でアンケートを実施。
- ③配布・回収方法
 - ・ Logo フォームによるインターネット上の専用フォームでの回答
 - アンケート広報用ポスター・チラシに QR コードを掲載
 - ・ アンケート用紙 (A3 二つ折りサイズ) の回収
- ④配布・回収場所
 - ・ 市内各図書館 (全 7 館・行政資料室)
 - ・ 市役所 1 階ロビー
 - ・ 諏訪老人福祉館
 - ・ 二幸産業・NSP 健幸福祉プラザ
 - ・ 関戸、永山公民館
 - ・ 多摩市立市民活動交流センター
 - ・ 市内コミュニティセンター (ひじり館・唐木田菖蒲館を除く)
 - その他東寺方老人福祉館のイベント実施時にアンケート配付
- ⑤配付枚数 紙アンケート 1,300 枚
- ⑥回収枚数 紙 379 枚・WEB 279 件 計 658 件
- ⑦回収率 (紙) 29.2%

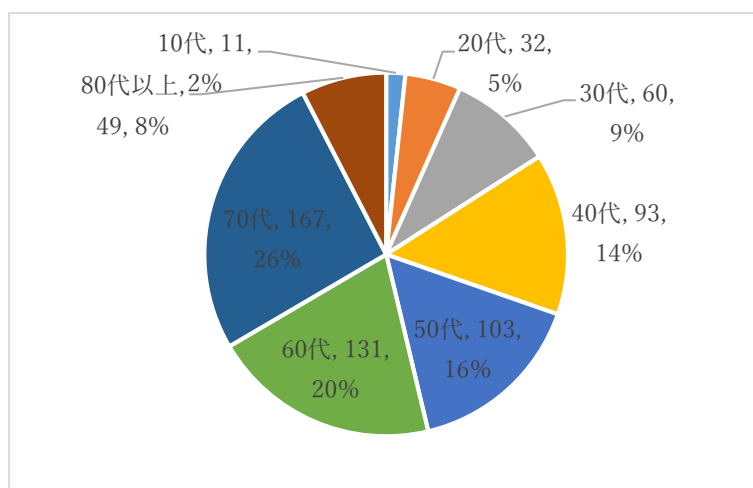
2 アンケートの質問内容

別紙アンケート用紙参照

3 アンケートの集計結果

①アンケートの回答者について

(1) 年代	
10代	11
20代	32
30代	60
40代	93
50代	103
60代	131
70代	167
80代以上	49

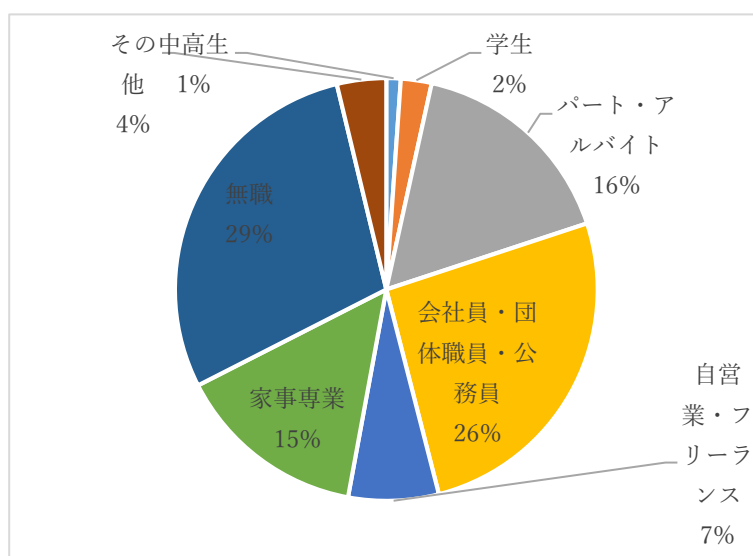


60代・70代・80代以上の回答者で半数を超える54%の回答を得た。

中央図書館の開館により、中高生の利用が増えているものの、アンケートの回答については、2%とかなり低い結果となった。

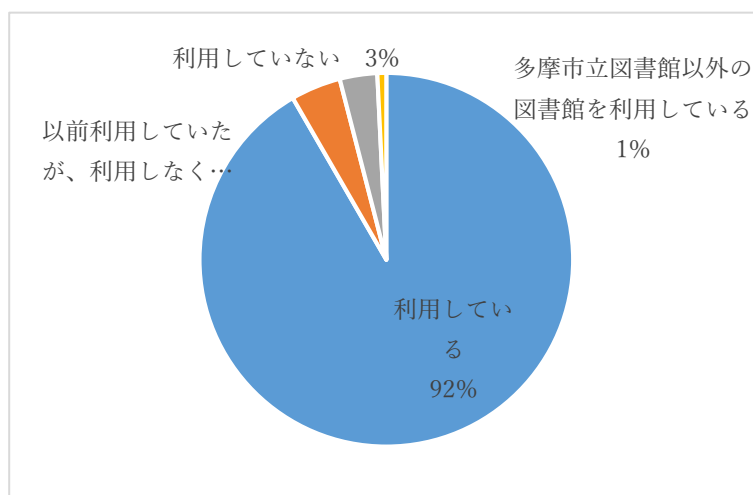
(1)-2 職業

中高生	7
学生	15
パート・アルバイト	105
会社員・団体職員・公務員	166
自営業・フリーランス	44
家事専業	93
無職	183
その他	24



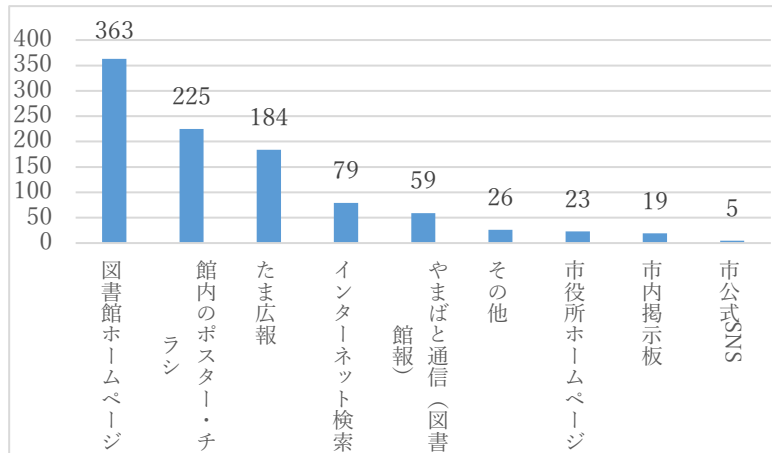
(2)図書館の利用状況について

利用している	593
以前利用していたが、利用しなくなった	28
利用していない	21
多摩市立図書館以外の図書館を利用している	5



(3)図書館に関する情報の収集について

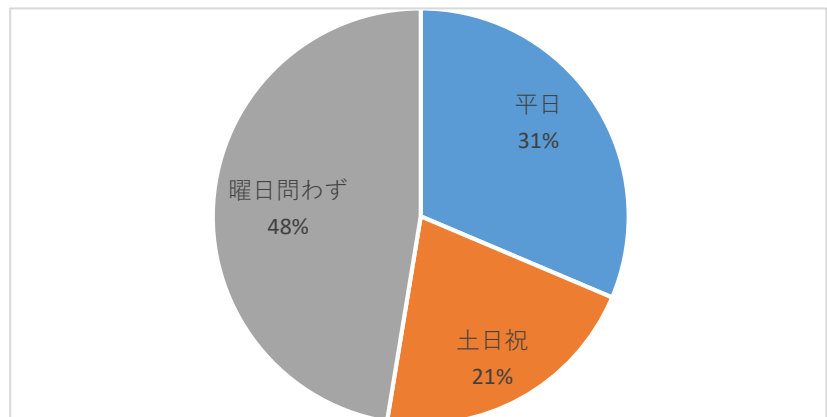
図書館ホームページ	363
館内のポスター・チラシ	225
たま広報	184
インターネット検索	79
やまばと通信（図書館報）	59
その他	26
市役所ホームページ	23
市内掲示板	19
市公式SNS	5



図書館に関する情報の収集について、図書館ホームページや図書館内の掲示（チラシ・ポスター）で収集している人が、多かった。特に図書館ホームページから情報を得る方は、アンケート回答者の半数以上である 363 人であった。

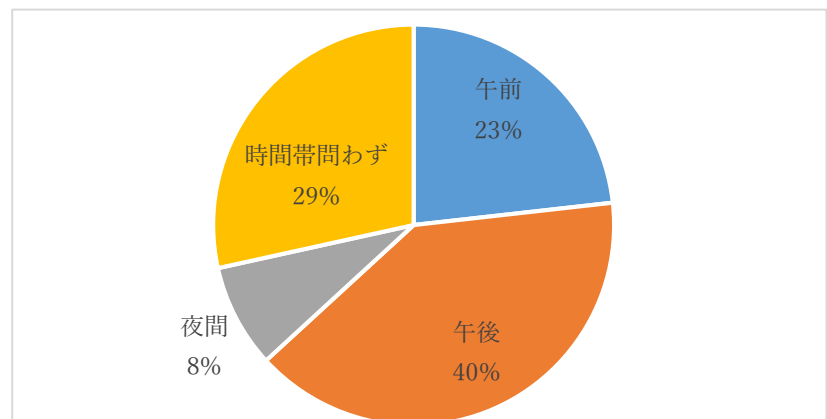
(4)主に利用する曜日

平日	139
土日祝	94
曜日問わず	210



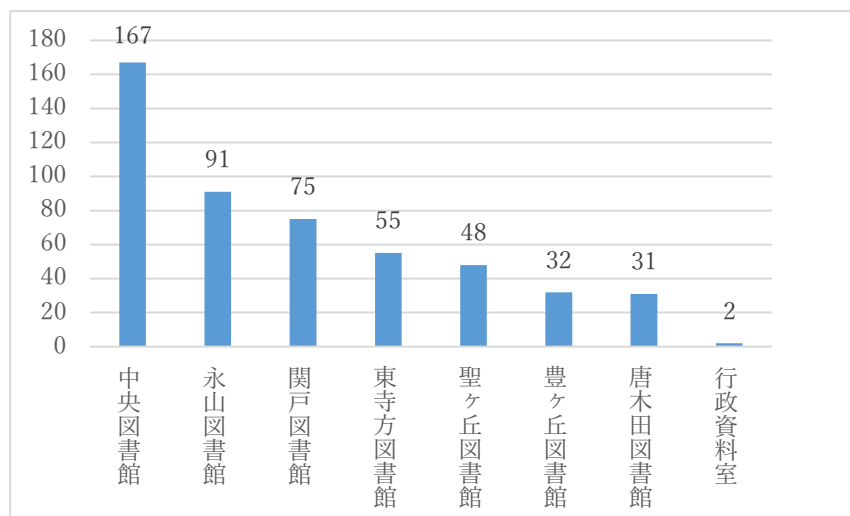
(4)-1 主に利用する時間帯

午前	111
午後	191
夜間（17時～）	40
時間帯問わず	136

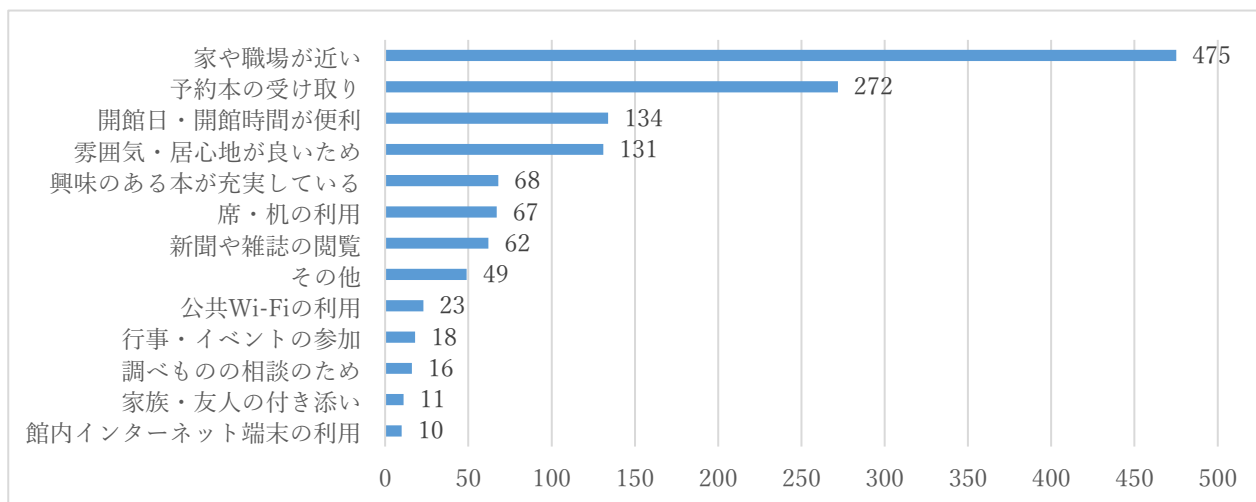


(5)最もよく行く図書館

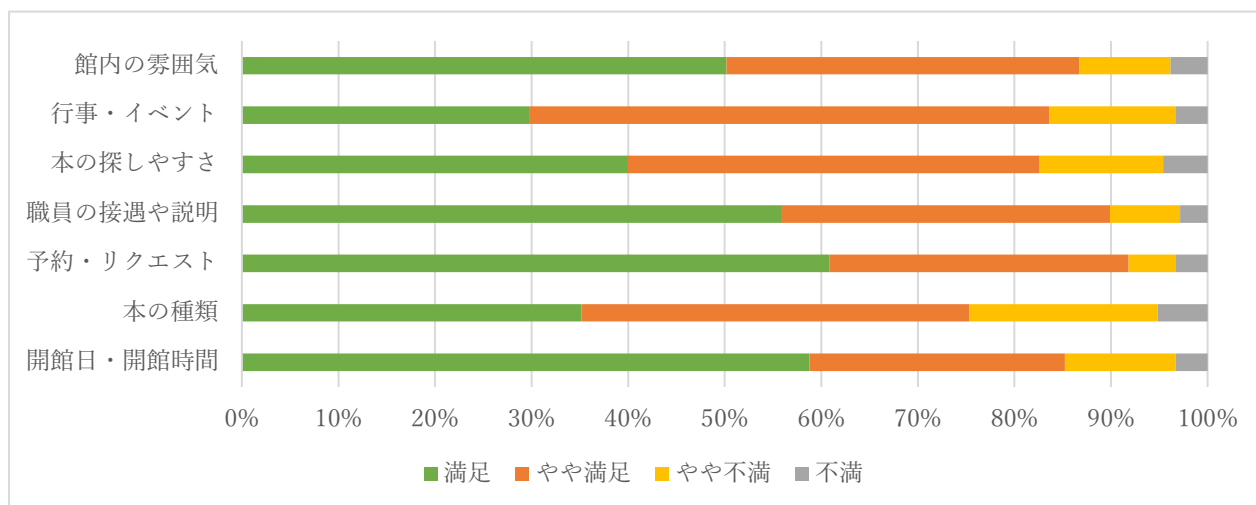
中央図書館	167
永山図書館	91
関戸図書館	75
東寺方図書館	55
聖ヶ丘図書館	48
豊ヶ丘図書館	32
唐木田図書館	31
行政資料室	2



(6)(5)で選んだ図書館に来る理由



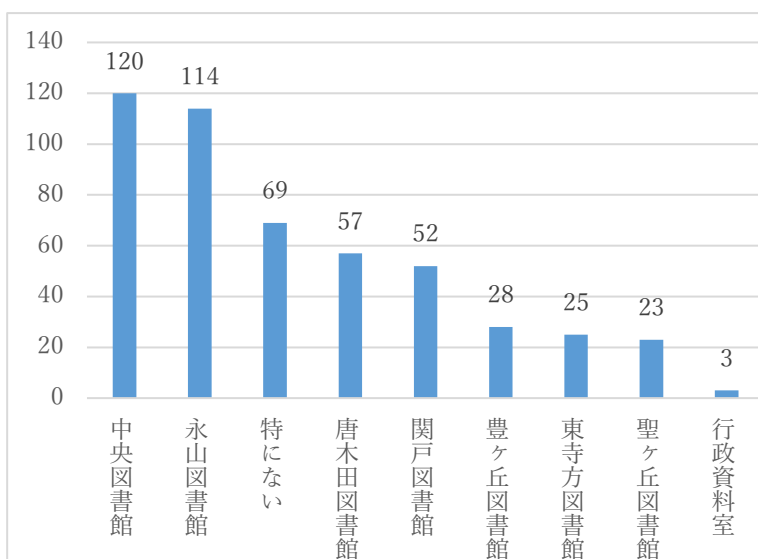
(7)(5)で答えた図書館の満足度



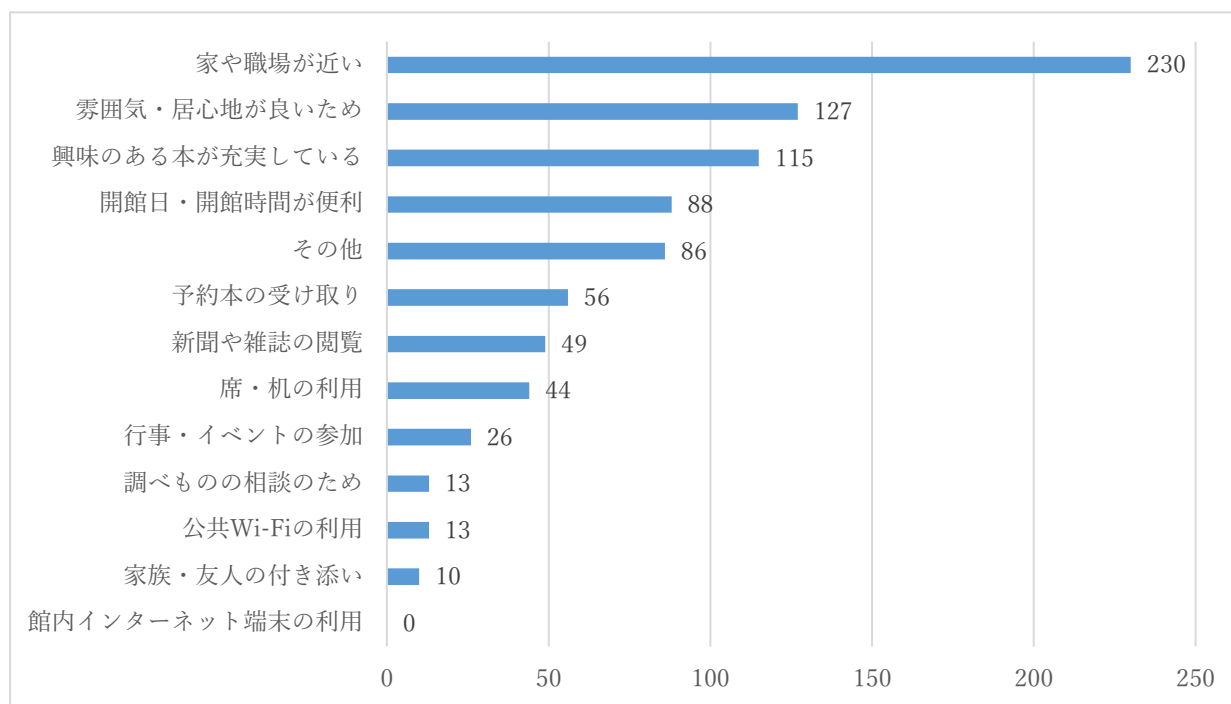
最も利用している図書館については、中央・拠点館の3館が多い結果となった。
満足度について「本の種類」以外は、満足度が80%を超える結果となった。(やや満足までの数値)

(8)「最もよく行く図書館」の次によく利用している図書館

中央図書館	120
永山図書館	114
特にない	69
唐木田図書館	57
関戸図書館	52
豊ヶ丘図書館	28
東寺方図書館	25
聖ヶ丘図書館	23
行政資料室	3

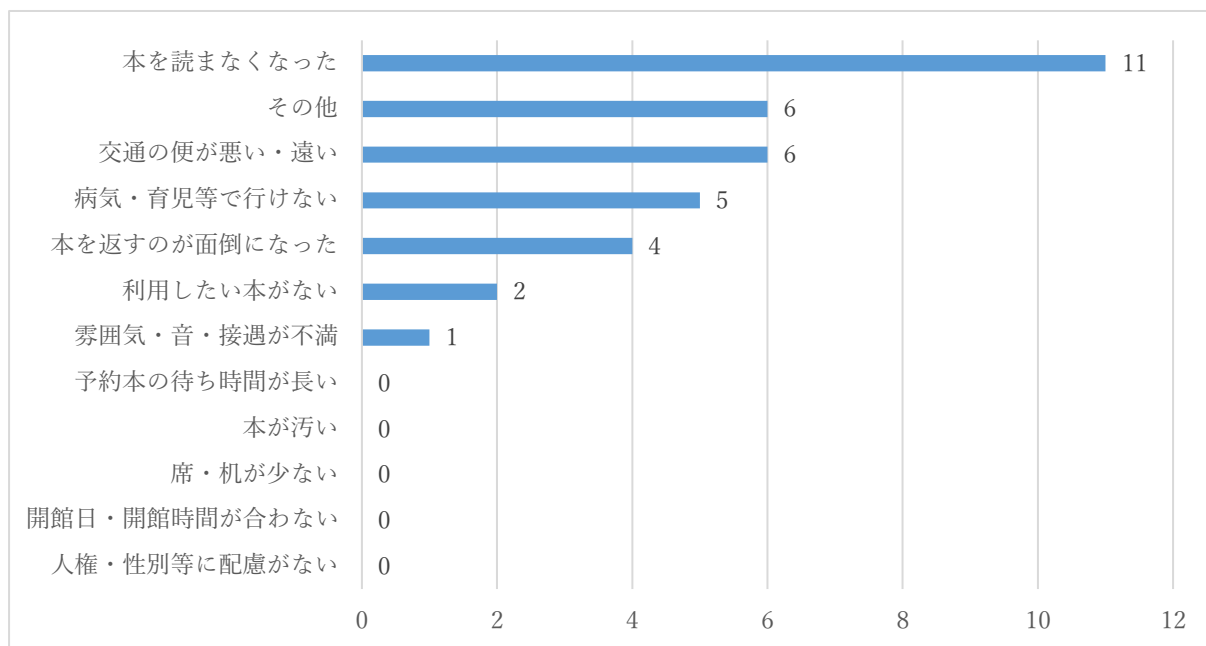


(9)(8)で選んだ図書館を使う理由

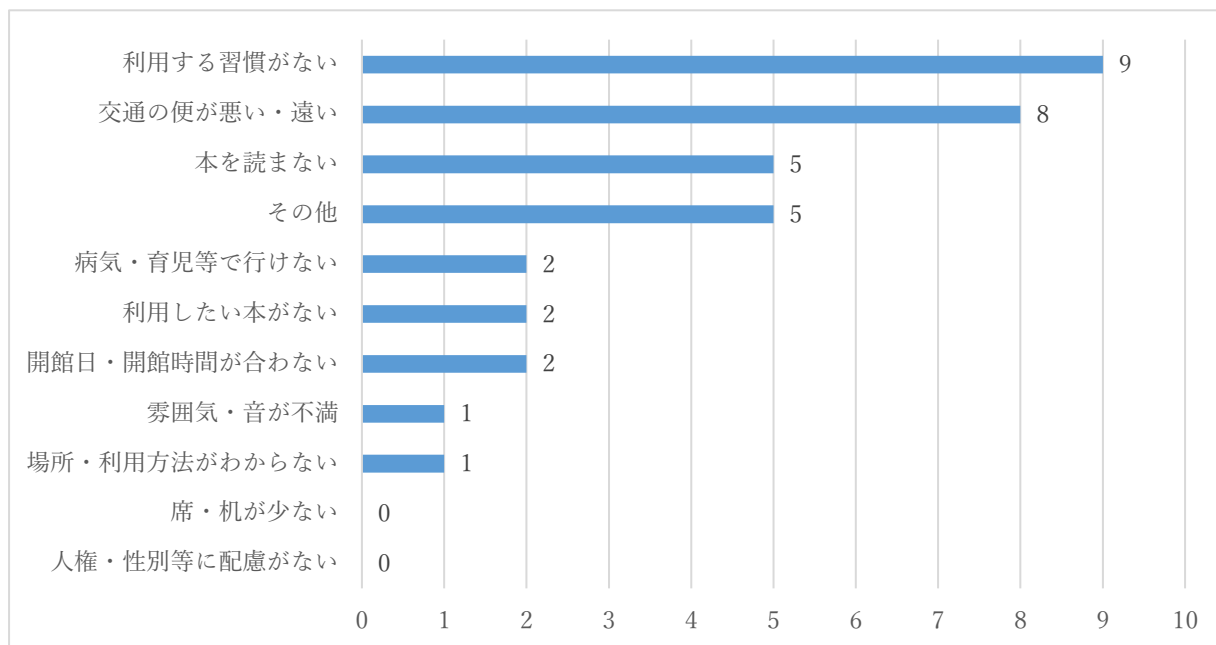


(6)最も行く図書館を使う理由の4位「雰囲気・居心地が良いため」5位「興味のある本が充実している」が2位と3位という結果となった。

(10)以前多摩市立図書館を利用していたが、利用しなくなった方へ
利用しなくなった理由



(11) 多摩市立図書館を利用していない・多摩市立図書館以外の図書館を利用している方へ
多摩市立図書館を利用しない理由



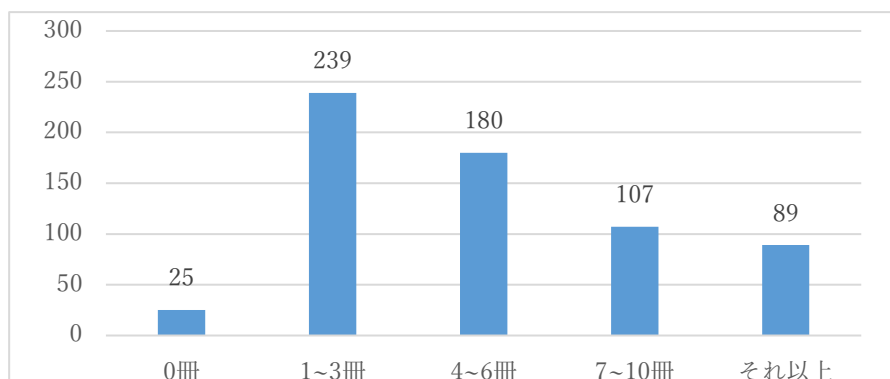
どちらにも「交通の便が悪い・遠い」が入る結果となった。

「席・机が少ない」についてはどちらも 0 件であり、席や机に不満があり利用しなくなった利用者はいないことがわかった。

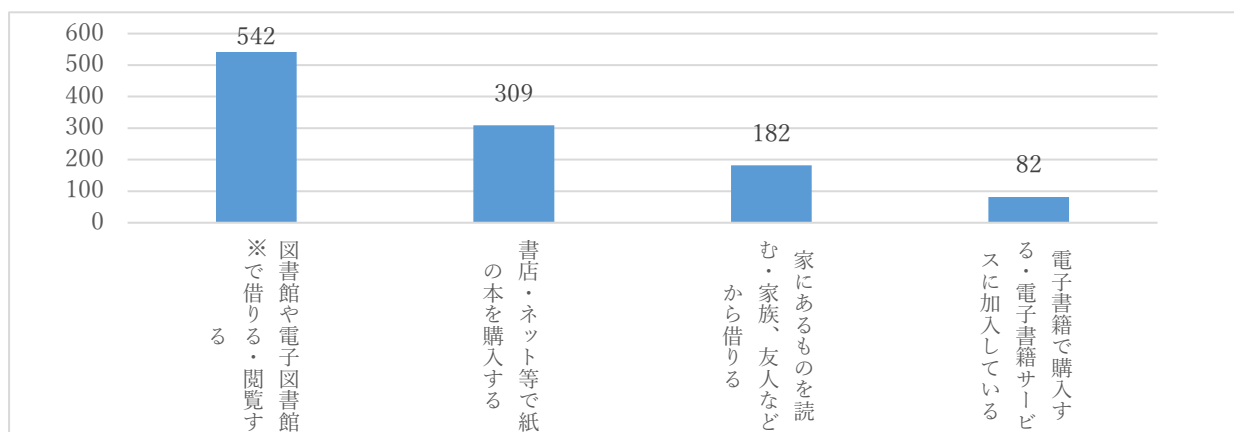
(12) 普段の読書環境について

1 ヶ月平均の読書頻度

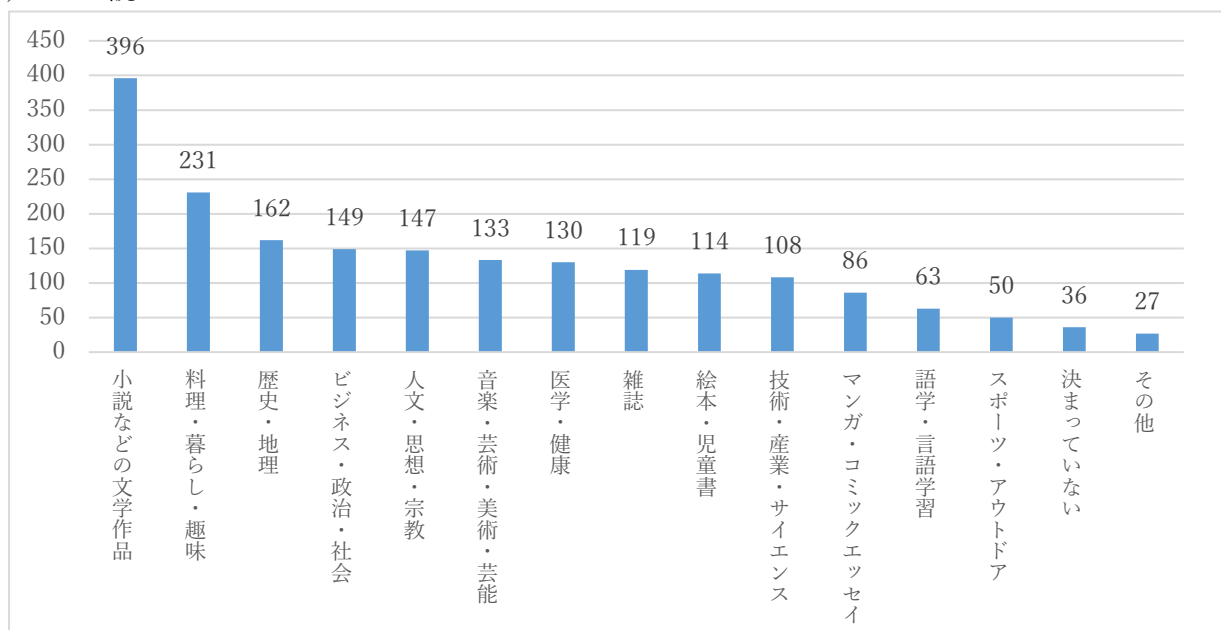
0冊	25
1~3冊	239
4~6冊	180
7~10冊	107
それ以上	89



(12)-2 本の入手方法について

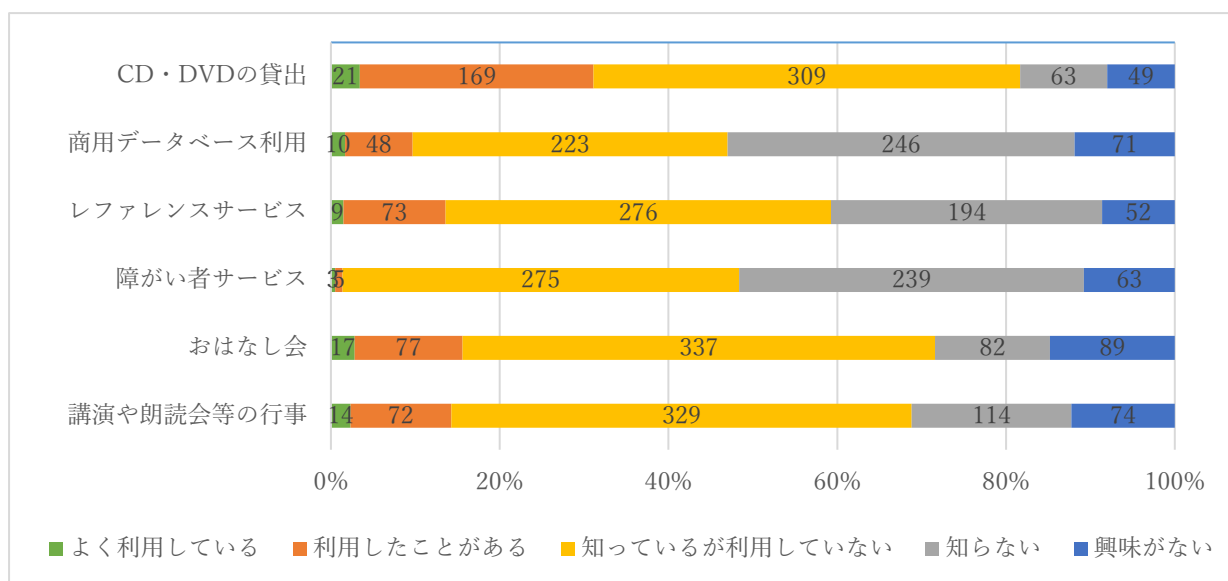


(12)-3 よく読むジャンル



よく読むジャンルでは、1位の「小説などの文学作品」が20%を超え、2位・3位の合計よりも多い結果となった。

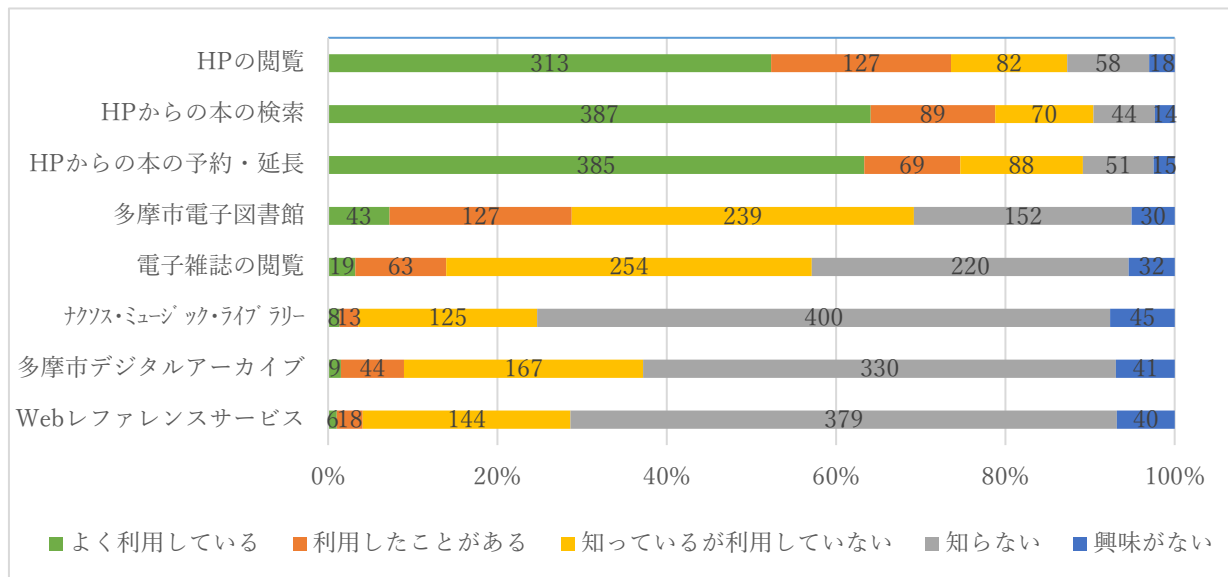
(13)多摩市立図書館のサービス認知度



商用データベースやレファレンスサービスの認知度が低く、「知らない」「興味がない」が40%を超える結果となった。

おはなし会や行事については「知っているが利用していない」が50%を超えており、認知しているが参加に至っていない層がいることがわかった。

(14)多摩市立図書館の非来館サービス認知度



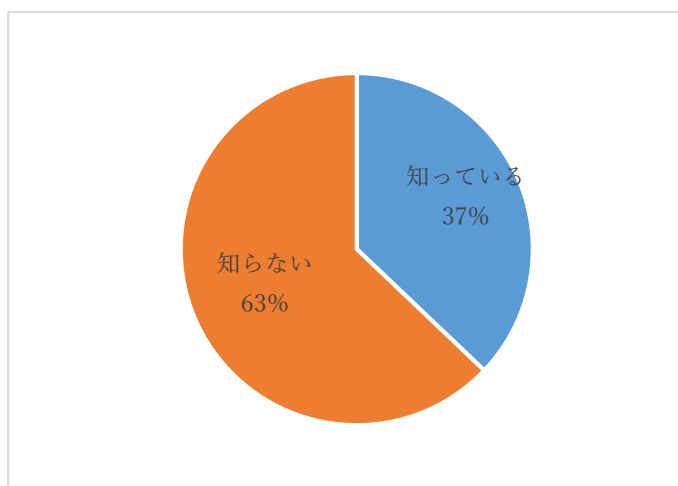
ホームページ関連については「よく利用している」「利用したことがある」が70%を超える結果となったが、それ以外については「知らない」「興味がない」が30%以上となった。

特にナクソス・ミュージックライブラリー、多摩市デジタルアーカイブ、Webレファレンスサービスについては60%以上が「知らない」「興味がない」結果となったため、今後より効果的な広報を行っていく必要があると感じる。

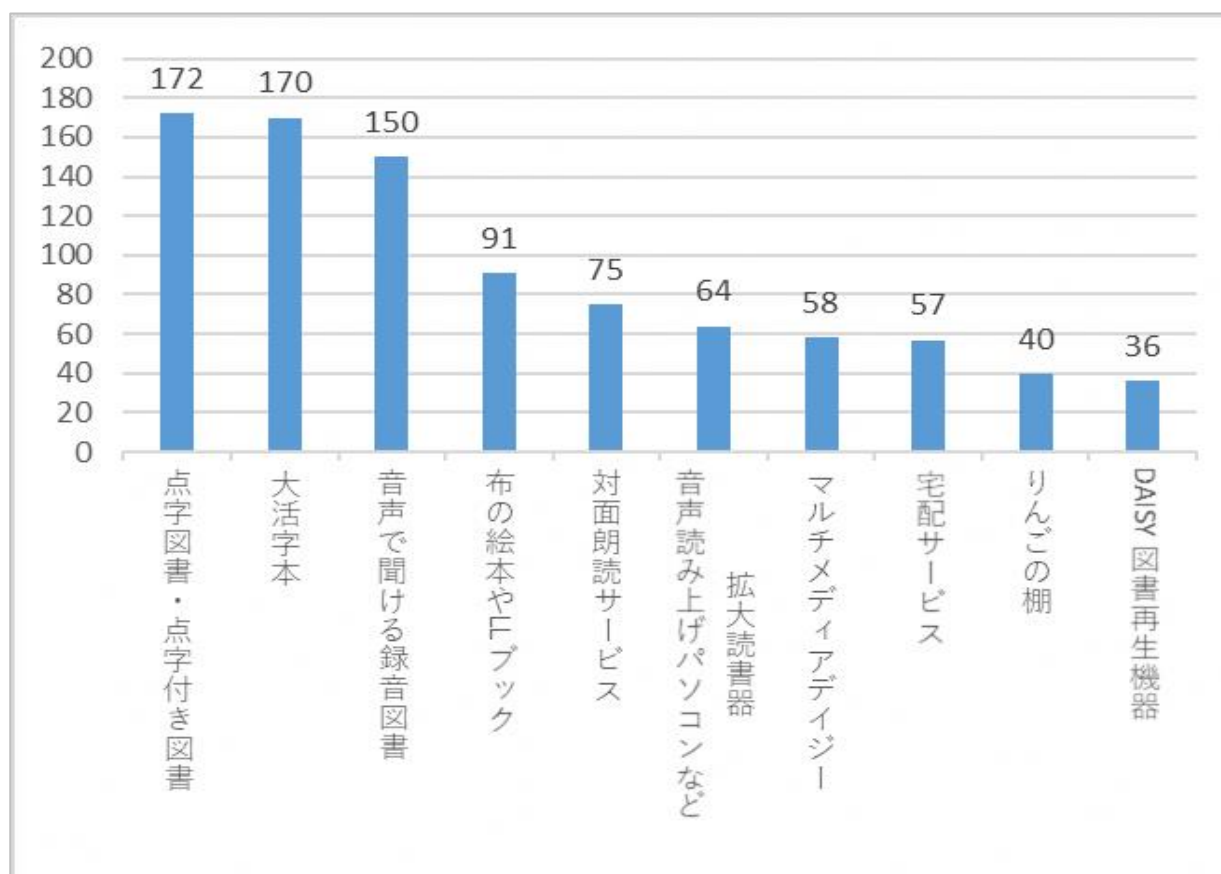
全体を通して「興味がない」については全て10%以下であったため、サービス内容が伝わる広報ができれば利用率が上がることがわかった。

(15)障がい者サービスについての認知度

知っている	223
知らない	378



(16)知っている障がい者サービスについて

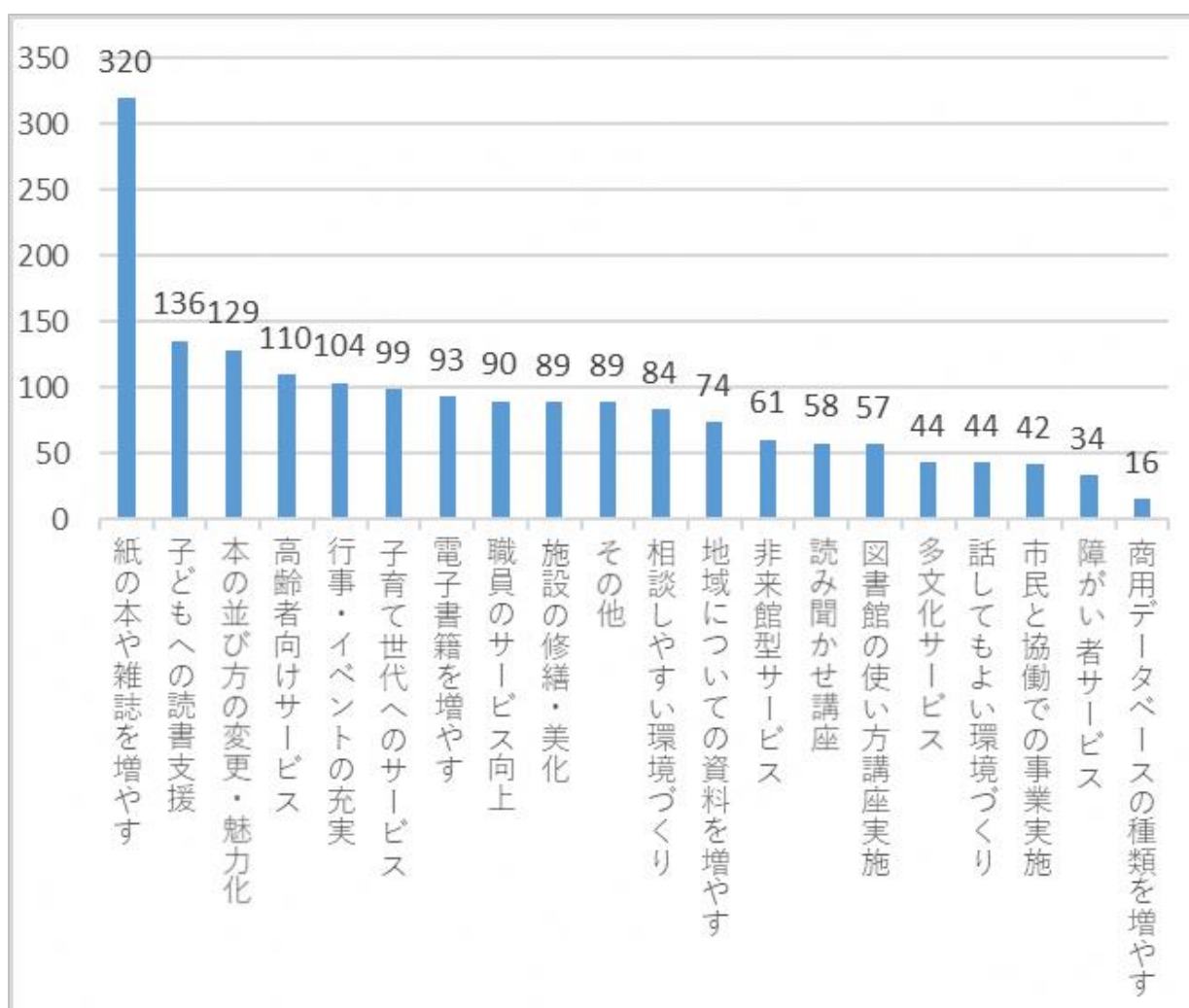


障がい者サービスについては知らない方が60%を超えた。

特に DAISY 再生機器の貸出など、資料ではなく機器の貸出等は認知度が低い結果となった。

障がい者手帳などを持っていなくても、読書や来館に障がいがあれば誰でも利用できるサービスのため、今後は文言の変更も含めて検討する必要がある。

(16)今後多摩市立図書館に力を入れて取り組んでほしいものについて



「紙の本を増やす」が18%で1位となった。子ども向けのサービスについても「子どもへの読書支援」「子育て世代へのサービス」の合計が13%となり、関心が高いことが見受けられる。同様に「行事・イベントの充実」「読み聞かせ講座」「図書館の使い方講座実施」など、イベント関係も合計が12%となった。

一方で商用データベースについては(13)でもあったように認知度も低く、取り組んでほしい事項としても優先度が低いことがわかった。